

令和6年度 後期リーグ戦代表者会議資料

東京都バスケットボール協会U12カテゴリ一部会

●各委員会からのお知らせとお願い

【競技委員会】

1 競技規則等について

- (1) 東京都バスケットボール協会U12カテゴリ一部会の公式戦になります。
再度、開催要項を確認の上、競技規則等に沿ったリーグ運営を行ってください。

2 試合への参加人数が開催要項第7項の規定に違反する場合

- (1) リーグ戦の趣旨から、参加人数が少ないなどの理由を問わず、試合は行うようにしてください。
- (2) 試合結果の報告については、人数の規定にかかわらず実際の試合結果と得点により行ってください。そのうえで、試合結果報告の備考欄に0-20の対戦について記入をお願いします。

3 鈴木正三杯の組み合わせへの配慮について

- (1) 前期後期通してのリーグ戦の結果を鈴木正三杯の組み合わせ抽選の参考にし、対戦成績上位の16チームを四隅と内四隅に抽選により割り振る。

【審判委員会】

1 帯同審判について

- (1) 後期リーグ戦はD級以上の審判が対象となります。
- (2) 審判をする際は、審判用のシャツ、黒色の長ズボン、黒色のソックスおよび黒色のシューズを身に付けてください。(参考:2024 競技規則第8条第45条45-6)

【TO委員会】

1 TOマニュアルの実施について

- (1) 日本バスケットボール協会(JBA)作成の『U12TOマニュアル ハンドブック「TOをやってみよう!」(2024年4月版)』・『U12TOサポーター マニュアル(2024年4月版)』を適用します。
- (2) 各会場での得点の表記について「スコアボードの設置方法と運用について」(JBA TO委員会)を適用します。
※デジタイマ等の操作盤一体型スコアボードを使用する場合は、【図②】の例外規定を適用してください。
- (3) ファウル記録用紙等は使用しないこととします。アシスタントスコアラーは、スコアラーと声を掛け合い、速やかにチームファウルと個人ファウルの表示を行ってください。

2 スコアシートについて

- (1) スコアシートの記入は、赤色のペン(1・3Q)及び黒又は青色のペン(2・4Q・延長)を使用してください。三色は使いません!
- (2) 当日のメンバー登録の際、選手とコーチのメンバーIDの下3ケタを記入してください。
- (3) スコアシートにメンバー表を貼り付ける際は、枠全体を覆うシートを使用してください。

3 各グループのTO責任者の方へ

- (1) 各試合のスコアシートを準備してください。TO委員会への提出は不要です。
- (2) TOマニュアルでのTOの指導をお願いします。可能であれば、各試合にTO主任を配置し、試合後の振り返りを実施してください。

【会場委員会】

1 会場使用について

- (1) 会場へ到着後、会場責任者へ到着の報告を行い、指示に従ってください。特に会場注意事項をスタッフ・選手・保護者への徹底をお願いいたします。(特に開場時間、立入り禁止区域、靴の履き替え、禁止事項等)
- (2) 分からないことは、自分たちで判断するのではなく、会場責任者の方に問い合わせてください。
- (3) 会場・控室でのスタッフ・選手・保護者の行動に注意をいただき、トラブルがあった際には黙認するのではなく適切に指導を行ってください。

(前期トラブル例)

例1) 事前の駐車台数を守らず、空いていた場所に勝手に車を停めた。

例2) 開場時間を守らずに早く学校に入り会場校に迷惑をかけた。

例3) 流しに氷を捨てて帰った。

例4) 会場注意事項の共有がうまくいかず、注意を守らない保護者がいた。

【技術委員会】

1 ゲームについて

- (1) マンツーマンの徹底をお願いします。
- (2) インテグリティの順守をお願いします。(暴力・暴言等の根絶)
- (3) 「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」の推進
インテグリティの順守は応援席も同様をお願いします。また、プレーヤーについてもフェアプレイの精神をご指導いただき、リーグ全体を通して「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」を実践してください。
- (4) コーチライセンスを着用してください。(ネックストラップ使用)
- (5) 指導者として相応しい服装でベンチに入ってください。

※開催日の集合時に指導者ミーティングを行い、インテグリティとマンツーマン推進について順守することを確認します。

※当日の全日程終了後に指導者ミーティングを行い、インテグリティとマンツーマンの推進について「振り返り」を行う。

2 マンツーマンコミッショナー（MC）について

- (1) マンツーマンに関して本リーグ戦でのマンツーマンコミッショナー（MC）の設置は必須ではありません。それぞれの指導者が意識を高めマンツーマンの推進を行うことが目的です。なお、リーグ内に技術委員やMC経験者等がいる場合は、リーグ内で話し合いのうえで当日の特定のゲームにMCを設置し、任意に研修等を行っていただいても構いません。

【式典委員会】

1 表彰に関して

- (1) 昨年度は各チームに、後期リーグ戦各ブロックの順位賞状を送りましたが、今年度からは後期リーグ戦の参加チームに記念品（1チームに1枚、ナイロン巾着袋）を贈呈します。

※複数参加の場合も、参加チーム数分贈呈となります。大会名、参加年度が記載されたものとなります。

【会計】

1 入金に関して

- (1) 前期と同様に代表者会議当日、リーダーチームに運営費の入力方法の用紙を配布しますので、口座情報を持参いただき、期日までに入力し報告をしてください。

【プロジェクトチーム】

1 結果提出に関して

- (1) 結果報告シートが更新されています。最新のものをご利用ください。
- (2) 後期リーグ戦の結果提出期限は10/28(月)とします。

2 組み合わせと延長に関して

- (1) Aレベル（1・2・3・4・5・6・7・10リーグ）は、相互審判・当該審判にならないように注意してください。発覚の場合、当該試合は無効となります。また、引き分けは採用せず、競技規則通りに延長戦を行い、順位を決めてください。
- (2) Bレベル以下はリーグごとに引き分けを採用するか決めてください。引き分けを採用する場合は、勝敗が同じなら順位は同着としてください。引き分けを採用しない場合は競技規則通りに順位を決めてください。
- (3) B～Dレベルは場合によっては相互審判、当該審判を可としますが、なるべく回避して行えるようお願いいたします。

3 リーグ戦の運営について

- (1) 各リーグ内の仕事をより正確に理解していきましょう。特にTOやマンツーマンに関してリーグごとで情報共有を深めていけるようお願いいたします。
- (2) 運営費の使用方法については前期資料『リーグ戦運営費』を参考にリーグごとに決めていただき、よりよい方法で運営をお願いいたします。